

第30回全国女性消防団員活性化長崎大会

R7年11月4日 長崎県危機管理部消防保安室

【目的】全国の女性消防団員が一堂に集い、日頃の活動やその成果を紹介するとともに、意見交換を通じて連携を深めることにより、女性消防団員の活動をより一層活性化させることを目的として、平成6年から各県持ち回りで開催

【大会テーマ】

来んね!平和の街へ 島々へ
～未来へ、長崎でつながる女性消防団～

- R7.4.1時点の消防団員数は732,223人 (▲14,458人 (▲1.9%) 入団者数 : 37,757人、退団者数 : 52,215人)
- 重点的に取り組んできた女性団員、学生団員及び機能別団員については増加傾向
 - ・ 女性団員 29,478人 (+883人 (+3.1%)) ※女性団員がいる消防団数は1,775団 (+29団)

引用:R7年度 消防庁組織概要調査

【開催概要】

1主 催:総務省消防庁、(公財)日本消防協会、(公財)長崎県消防協会、第30回全国女性消防団員活性化長崎大会実行委員会

2共 催:長崎県、長崎市

3日 時:令和7年11月13日(木)10:00～16:20

4会 場:出島メッセ長崎

5参加者:全国から約2,500人(女性消防団員等)

6内 容

(1)活動事例発表(5団体)

- ①五所川原市消防団(青森県)「命をつなぐ・・・おらほの消防団」
- ②北上市消防団(岩手県)「交付車両を活用した消防団活性化計画 ～それゆけ!北上さくら隊とクーちゃん号」
- ③広島県内消防団員(広島県)「シン・スキル×女性消防団員!地域防災力強化計画」
- ④四国中央市消防団(愛媛県)「未来につなぐ消防団活動」
- ⑤長崎市消防団(長崎県)「今後の女性消防団の活動について」

(2)防火防災啓発劇(2団体)

- ①江別市消防団(北海道)「幼児からの地域防災教育」
- ②鹿児島市消防団(鹿児島県)「ぼくはヒーローになる(飛び出す紙芝居)」

(3)記念講演

テーマ「夢持ち続け日々精進」株式会社AandLive 代表取締役 高田 明 氏

(4)パネルディスカッション

コーディネーター:(公財)日本消防協会会長 秋本 敏文 氏

パネリスト:活動事例発表団体の女性消防団員5名

【R6とちぎ大会の様子】



【記念講演】

高田明氏
株式会社AandLive代表取締役
株式会社ジャパネットたかたの創業者